

年間授業計画

足立東高等学校令和5年度(1学年用) 教科 芸術 科目 書道 I

教 科： 芸術 科 目： 書道 I 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：石井

使用教科書：（　　） 書道 I 教育出版

科目の目標

【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようとする。	主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

学年	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配当時数
			漢	仮	鑑賞					
1 学 期	<p>単元「漢字の書①」 【知識及び技能】 書体や書風の変遷や特徴を理解し、古典の基本的な用筆や運筆の技法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の価値やその根拠について考え、古典の書体や書風に即した線筆や字形などを構想して表現を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 表現活動や鑑賞活動を通して、主体的に書の美について考え、深くとらえる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 用具用材、執筆法、基本用筆 漢字の変遷 臨書について 唐代の楷書 臨書と鑑賞 北魏の楷書 臨書と鑑賞 創作等 		○	○	<p>【知識・技能】 ・書体の変遷や古典に即した用筆、運筆との表現の関わりを理解し、その基本的な表現技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・作品の価値を考え、古典に即した用筆や字形、全体の構成を構想し工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・表現活動、鑑賞活動に主体的に考え、学習に取り組んでいる。</p>	○	○	○	26
2 学 期	<p>単元「漢字の書②」 【知識及び技能】 書体や書風、用具による表現効果を理解し、古典の字形や用筆、全体構成の表現を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の価値や根拠について理解し、意図に応じた表現を構想し工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 表現活動や鑑賞活動を通して、主体的に書の美について考え、深くとらえる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 行書の学習 古典の臨書と鑑賞 日本の書 臨書と鑑賞 創作等 		○	○	<p>【知識・技能】 ・用具用材の特徴と表現効果や書体や書風と用筆と運筆のかかわりを理解している。 ・書の文化と伝統について理解し、古典の字形や構成をいかした表現技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・作品の価値やその根拠についての考え、意図に基づいた表現を構想し工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・表現活動、鑑賞活動に主体的に考え、学習に取り組んでいる。</p>	○	○	○	14
3 学 期	<p>単元「仮名の書」 【知識及び技能】 仮名の特徴と成立について理解し、古典の鑑賞方法をとおして、基本的な技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の特徴に基づいて全体構成などを構想し工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 表現活動や鑑賞活動を通して、主体的に書の美について考え、深くとらえる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 仮名の変遷や特徴 基本用筆、平仮名片仮名、字源 古典の臨書と鑑賞 創作等 		○	○	<p>【知識・技能】 ・線筆や書風、用筆と運筆のかかわりを理解している。 ・古典に基づく基本的な用筆、運筆などを身に付けている。 ・仮名の成立と特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 ・古典の書風や特徴に基づいた全体の構成や意図に基づいて表現を構想し工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・表現活動、鑑賞活動に主体的に考え、学習に取り組んでいる。</p>	○	○	○	14
	<p>単元「漢字仮名交じりの書」 【知識及び技能】 用具用筆や、字形、用筆などの表現効果を理解し、漢字と仮名の調和を全体の構成を含め表現できる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に合わせ、漢字と仮名の調和した全体構成を構想し工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 表現活動や鑑賞活動を通して、主体的に書の美について考え、深くとらえる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 漢字仮名交じりの書の歴史と変遷 線筆や字形などの要素と表現効果 創作と鑑賞 	○		○	<p>【知識・技能】 ・書の表現に基づいた用筆と運筆のかかわりを理解し、目的や用途にあわせた効果的な表現をみにしている。 ・漢字と仮名の調和した表現を身に付けている。 ・線筆、字形、構成等の要素と表現効果について深くとらえている。 【思考・判断・表現】 ・漢字と仮名の調和した全体の構成や目的や名筆や現代の書を生かして、構想し工夫している。 ・生活や社会における書の効用について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・表現活動、鑑賞活動に主体的に考え、学習に取り組んでいる。</p>	○	○	○	16